

様式 1

令和 7 年 月 日

奈良県県土マネジメント部
技術管理課長 殿

調査に関する確約

令和 7 年度 上半期 建設発生土受入価格及び再生土販売価格調査における調査票などを提出します。

なお、当社（者）は本調査票等が別紙「仕様書」に準拠していること及び記載内容に虚偽がないことを確約するとともに、万一、当社（者）と第三者との間に問題が生じた場合、当社（者）の責任において解決することを確約します。

受入業者

（商号又は名称）

（代表者氏名）

※ 個人の場合、住所、氏名記入のこと

※ 押印不要

※前回調査で既に希望していただいております事業者様におかれましては、記載は不要です。

この度は、本調査にご協力を賜り、誠にありがとうございます。
現在、本県においては、事務の効率化や経費削減に取り組んでおり、電子メールによる調査の実施を推進しております。
つきましては、次回以降電子メールによる調査票の送受信にご協力いただきたく、事項の記入をお願いします。

電子メール調査を

☐ ①希望します ☐ ②希望しません（従来通りの書面郵送を希望します）

連絡先メールアドレス

令和7年度 下半期 建設発生土受入価格及び再生土販売価格調査

票 查 調

記入日	令和 年 月 日			管理番号	
1. 会社情報					
会 社 名 称					
会 社 所 在 地	〒				
会 社 T E L		会 社 F A X			

2. 建設発生土受入及び再生土販売場所				
受 入 場 所	〒			
TEL		FAX		
施 設 緯 度		施 設 経 度		
担 当 者 名		MAIL		
敷 地 面 積	①敷地全体の面積	m ²	受入可能量(m ³)	
	②①の内、ストックヤード(一時堆積等)の面積	m ²	受入能力(m ³ /日)	

3. 受入品目											
☐	砂質土	☐	レキ質土	☐	粘性土	☐	破碎岩	☐	浚渫土	☐	改良土
☐	その他 ()										

4. 受入価格(消費税抜)			㎡の場合は、地山土量で算出ください。		単位	☐ ○○円/t	☐ ○○円/㎡
調査品目	税抜価格	全て同一価格もしくは10 t 車	税抜価格	t 車	税抜価格	t 車	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	
砂質土							
レキ質土							
粘性土							
破碎岩							
浚渫土							
改良土							
その他 ()							
夜間使用料 (オペ付)	円/日 (備考:)						

5. 受入条件				
受 入 可 能 時 間	平日	土曜	日曜	祝日
昼間受入	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :
夜間受入	: ~ :	: ~ :	: ~ :	: ~ :
受入休止日				
その他受入休止条件				
発 生 源 地 域 の 制 限	☐ 1.なし ☐ 2.県内に限る ☐ 3.その他 ()			
最 大 寸 法 の 制 限	☐ 1.なし ☐ 2.あり () × () × () cm以下に限る			
形 状 の 制 限	☐ 1.なし ☐ 2.あり (具体的に)			
含 有 物 の 制 限	☐ 1.なし ☐ 2.あり () は受入不可			
発 注 者 の 制 限	☐ 1.なし ☐ 2.あり (具体的に)			
元 請 業 者 の 制 限	☐ 1.なし ☐ 2.あり (具体的に)			
収集運搬業者の制限	☐ 1.なし ☐ 2.あり (☐ ア.自社工事分のみ ☐ イ.自社収集運搬分のみ ☐ ウ.持込業者を限定 ☐ エ.その他 ()			
搬 入 車 両 の 制 限	☐ 1.なし ☐ 2.あり (☐ ア.大型車10t以下 ☐ イ.6t車以下 ☐ ウ.4t車以下 ☐ エ.2t車以下)			
そ の 他	☐ 1.なし ☐ 2.あり (具体的に)			

6. 受入量の確認方法

☐ 1. トラックスケールによる確認 ☐ 2. 目視による確認 ☐ 3. その他 (具体的に)

7. 建設発生土の処理方法				
処理方法	対象となる土の性状	保管場所	処理率(概数)	摘要
1. 改良土として販売		☐ 1. 屋内 ☐ 2. 屋外	%	8. へ
2. 良質土として販売		☐ 1. 屋内 ☐ 2. 屋外	%	8. へ
3. 他の工事現場で利用		☐ 1. 屋内 ☐ 2. 屋外	%	9. へ
4. 自社で埋立処分		☐ 1. 屋内 ☐ 2. 屋外	%	9. へ
5. 他の埋立地に搬出		☐ 1. 屋内 ☐ 2. 屋外	%	9. へ
6. その他 ()		☐ 1. 屋内 ☐ 2. 屋外	%	9. へ

8. 再生土（改良土及び良質土）の販売価格について										
改良土	改良前の性状 （複数回答可）		☐ 1.砂質土 ☐ 2.レキ質土 ☐ 3.粘性土 ☐ 4.破碎岩 ☐ 5.高含水粘性土 ☐ 6.その他（ ）							
	改良方法		固化材種類		☐ 1.石灰系 ☐ 2.セメント系					
			その他処理内容 （複数回答可）		☐ 1.不純物の除去（木片・ごみ・金属片等） ☐ 2.脱水 ☐ 3.乾燥 ☐ 4.粒度調整（ふるいのみ） ☐ 5.粒度調整（他粒度分布の付加）					
	販売品の品質管理基準について		粒度試験（JIS A1204）の実施		☐ 1.なし ☐ 2.あり（標準品の目安試験結果 ）					
			設計（修正）CBR試験の実施		☐ 1.なし ☐ 2.あり（標準品の目安試験結果 ）					
			含水比試験（JIS A1203）の実施		☐ 1.なし ☐ 2.あり（標準品の目安試験結果 ）					
			土の液性・塑性限界試験		☐ 1.なし ☐ 2.あり（標準品の目安試験結果 ）					
			三軸圧縮試験		☐ 1.なし ☐ 2.あり（標準品の目安試験結果 ）					
			その他の試験の実施		☐ 1.なし ☐ 2.あり（標準品の目安試験結果 （ ）					
	ストック量		m³		常時可能供給量		m³/日			
	販売価格		円／t（税抜き）				円／m³（税抜き） 〔地山土量〕			
			第1種	第2種	第3種	第4種	第1種	第2種	第3種	第4種
	工場渡し（大型車）									
	工場渡し（6t車）									
	工場渡し（4t車）									
	現場渡し 10 t車	1地区								
2地区										
3地区										
4地区										
5地区										
6地区										
7地区										
8地区										
9地区										
10地区										
11地区										
単位体積重量(t/m³)										
良質土	処理前の性状 （複数回答可）		☐ 1.砂質土 ☐ 2.レキ質土 ☐ 3.粘性土 ☐ 4.破碎岩 ☐ 5.高含水粘性土 ☐ 6.その他（ ）							
	その他処理内容 （複数回答可）		☐ 1.不純物の除去（木片・ごみ・金属片等） ☐ 2.脱水 ☐ 3.乾燥 ☐ 4.粒度調整（ふるいのみ） ☐ 5.粒度調整（他粒度分布との付加）							
	販売品の品質管理基準について		粒度試験（JIS A1204）の実施		☐ 1.なし ☐ 2.あり（標準品の目安試験結果 ）					
			設計（修正）CBR試験の実施		☐ 1.なし ☐ 2.あり（標準品の目安試験結果 ）					
			含水比試験（JIS A1203）の実施		☐ 1.なし ☐ 2.あり（標準品の目安試験結果 ）					
			土の液性・塑性限界試験		☐ 1.なし ☐ 2.あり（標準品の目安試験結果 ）					
			三軸圧縮試験		☐ 1.なし ☐ 2.あり（標準品の目安試験結果 ）					
			その他の試験の実施		☐ 1.なし ☐ 2.あり（標準品の目安試験結果 （ ）					

↓裏面に続きます

令和7年度 下半期 建設発生土受入価格及び再生土販売価格調査

調 査 票 【 記 入 例 】

記入日	令和〇年〇月〇日	管理番号	
1. 会社情報			
会 社 名 称	株式会社 ○○○○		
会 社 所 在 地	〒630-XXXX 奈良県奈良市○○町○番地		
会 社 T E L	0742-27-XXXX	会 社 F A X	0742-27-XXXX

技術管理課で記載しますので記入不要です。

2. 建設発生土受入及び再生土販売場所			
受 入 場 所	〒630-XXXX 奈良県奈良市○○町○番地		
T E L	0742-27-XXXX	F A X	0742-27-XXXX
施 設 緯 度		施 設 経 度	
担 当 者 名	担当者名やメール等個人情報 は公表しません。	MA I L	
敷 地 面 積	①敷地全体の面積	m ²	受入可能量(m ³)
	②①の内、ストックヤード(一時堆積等)の面積	m ²	受入能力(m ³ /日)

上記会社情報と同じ場合は、
同上とご記入下さい。

緯度経度については
【様式3】搬入場所位置図により
技術管理課で設定しますので記載
は不要です。

3. 受入品目			
☒ 砂質土	☒ レキ質土	☒ 粘性土	☒ 破碎岩
☒ 浚渫土	☐ 改良土		
☐ その他 ()			

調査票記入時点での受
入可能量及び能力

単価が t あたりか m³あた
りか必ず選択ください。

4. 受入価格(消費税抜)		m ³ の場合は、 地山土量 で算出ください。		単位	☐ ○○円/ t	☒ ○○円/m ³
調査品目	税抜価格	全て同一価格もしくは10 t 車	税抜価格	6 t 車	税抜価格	t 車
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
砂質土	4,000		4,500			
レキ質土	4,000		4,500			
粘性土	5,000		5,500			
破碎岩	5,000		5,500			
浚渫土	6,000		6,500			
改良土						
その他 ()						
夜間使用料 (オベ付)	30,000 円/日 (備考: 通常は受け入れていないが、事前連絡有で先追加料金にて受入可)					

5. 受入条件			
受 入 可 能 時 間	平日	土曜	日曜
昼間受入	9:00 ~ 17:00	平日と同じ	: ~ :
夜間受入	: ~ :	: ~ :	: ~ :
受入休止日	毎週火曜日	第2土曜日	毎週
その他受入休止条件	お昼の12:00~13:00は昼休憩のため受入不可		
発生源地域の制限	☒ 1. なし ☐ 2. 県内に限る ☐ 3. その他 ()		
最大寸法の制限	☐ 1. なし ☒ 2. あり (30) × (30) × (30) cm以下に限る		
形状の制限	☒ 1. なし ☐ 2. あり (具体的に)		
含有物の制限	☐ 1. なし ☒ 2. あり (竹の根・木片・有害物質を含むもの) は受入不可		
発注者の制限	☐ 1. なし ☒ 2. あり (具体的に ○○土木事務所管内の工事のみ)		
元請業者の制限	☒ 1. なし ☐ 2. あり (具体的に)		
収集運搬業者の制限	☐ 1. なし ☒ 2. あり (☒ 7. 自社工事分のみ ☐ 4. 自社収集運搬分のみ ☒ 5. 持込業者を限定 ☐ 3. その他 ()		
搬入車両の制限	☐ 1. なし ☒ 2. あり (☐ 7. 大型車10t以下 ☐ 4. 6t車以下 ☒ 5. 4t車以下 ☐ 3. 2t車以下)		
そ の 他	☐ 1. なし ☒ 2. あり (具体的に 道路が汚れるほどの搬入車両は受け入れられません。)		

夜間、休日価格の設定が
なく、別途使用料が必要
な場合に記入

6. 受入量の確認方法			
☒ 1. トラックスケールによる確認	☐ 2. 目視による確認	☐ 3. その他	(具体的に)

7. 建設発生土の処理方法				
処理方法	改良土の性状	保管場所	処理率(概数)	摘要
1. 改良土として販売	☒ 1. 屋内 ☐ 2. 屋外		50%	8. へ
2. 良質土として販売	☐ 1. 屋内 ☒ 2. 屋外		40%	8. へ
3. 他の工事現場で利用	☐ 1. 屋内 ☐ 2. 屋外		%	9. へ
4. 自社で埋立処分	☐ 1. 屋内 ☐ 2. 屋外		%	9. へ
5. 他の埋立地に搬出	☐ 1. 屋内 ☒ 2. 屋外		10%	9. へ
6. その他 ()	☐ 1. 屋内 ☐ 2. 屋外		%	9. へ

改良土: 受入土に固化材(石灰系ま
たはセメント系)を混合し安定処理
したもの。
良質土: 受入土を脱水・乾燥・粒度
調整その他の方法(安定処理以外)
で処理したもの。

処理率の合計が100%になるよ
うに記入してください。

8. 再生土(改良土及び良質土)の販売価格について									
改良土	改良前の性状 (複数回答可)	☒ 1. 砂質土 ☒ 2. レキ質土 ☐ 3. 粘性土 ☐ 4. 破碎岩 ☐ 5. 高含水粘性土 ☐ 6. その他 ()							
	改良方法	固化材種類 ☒ 1. 石灰系 ☐ 2. セメント系 その他処理内容 (複数回答可) ☒ 1. 不純物の除去(木片・ごみ・金属片等) ☒ 2. 脱水 ☐ 3. 乾燥 ☒ 4. 粒度調整(ふるいのみ) ☐ 5. 粒度調整(他粒度分布の付加)							
	販売品の 品質管理基準 について	粒度試験(JIS A1204)の実施 ☐ 1. なし ☒ 2. あり(標準品の目安試験結果) 設計(修正)CBR試験の実施 ☐ 1. なし ☒ 2. あり(標準品の目安試験結果) 含水比試験(JIS A1203)の実施 ☒ 1. なし ☐ 2. あり(標準品の目安試験結果) 土の液性・塑性限界試験 ☐ 1. なし ☒ 2. あり(標準品の目安試験結果) 三軸圧縮試験 ☒ 1. なし ☐ 2. あり(標準品の目安試験結果) その他の試験の実施 ☒ 1. なし ☐ 2. あり(標準品の目安試験結果) ()							
	ストック量	m ³ 常時可能供給量		m ³ /日					
	販売価格	円/ t (税抜き)				円/ m ³ (税抜き) 【地山土量】			
		第1種	第2種	第3種	第4種	第1種	第2種	第3種	第4種
	工場渡し(大型車)					1,000			
	工場渡し(6t車)								
	工場渡し(4t車)								
	良質土	現場 渡 し 10 t 車	1 地区						
2 地区							2,000		
3 地区							2,000		
4 地区							3,000		
5 地区							3,000		
6 地区							4,000		
7 地区							4,000		
8 地区									
9 地区									
10 地区									
11 地区									
単位体積重量(t/m ³)									

再生土の製造販売にあたり、各種品質管理試験を行っ
ている場合、目安の品質基準を記入して下さい。参考
に試験成績表等を添付してください。

工場渡しによる t (税抜き) 当り及び m³ (税抜き) 当
りのいずれかの販売価格を記入。単位に注意!
可能な限り m³ でご回答ください。

次ページの搬出先を目安に現
場までの運搬サービスをされ
ている事業者様は現場着価格
を記載ください。

↓裏面に続きます

搬入場所位置図

本図は、技術管理課が処分場の正確な緯度経度を求めるためと工事受注者に運搬時の搬入ルートの注意喚起する際にのみ使用致します。一度ご提出いただきました、変更がない限りは次回以降の調査時において再度の提出は不要です。



建設発生土受入場所（計量トラックスケール設置場所など）



再生土積込場所



入り口の場所



搬入ルート（道が狭く一定方向からしか搬入できない場合や近隣住民からの苦情等で搬入ルートを制限している場合は必ずご記載ください。）

※ 住宅地図などの地図に赤ペンや青ペンで記載いただいても差し支えありません。

搬入場所位置図【記入例】

本図は、技術管理課が処分場の正確な緯度経度を求めるためと工事受注者に運搬時の搬入ルート
の注意喚起する際にのみ使用致します。一度ご提出いただきましたら、変更がない限りは次回
以降の調査時において再度の提出は不要です。



建設発生土受入場所（計量トラックスケール設置場所など）



再生土積込場所



入り口の場所



搬入ルート（道が狭く一定方向からしか搬入できない場合や近隣住民からの
苦情等で搬入ルートを制限している場合は必ずご記載ください。）

※ 住宅地図などの地図に赤ペンや青ペンで記載いただいても差し支えありません。